

## お知らせとお願い

### 1. 概要と日程

会 期：2019年7月13日（土）～15日（月・祝）

会 場：日本大学歯学部 本館

〒101-8310 東京都千代田区神田駿河台1-8-13

東京ガーデンパレス（懇親会場）

〒113-0034 東京都文京区湯島1-7-5

大会テーマ：「新しい時代の歯科医療管理―「いま改めて」安全安心信頼の地域と繋がる歯科医療―」

### 2. 参加者の方へ

#### 当日参加登録受付

参加登録は、7月14日（日）、15日（月・祝）の両日ともに9:00より行います。参加申込書に必要事項をご記入のうえ、日本大学歯学部本館の総合受付（7階ホワイエ）にて当日参加費をお支払いいただき、参加章、プログラム集をお受け取りください。

区 分	学術大会参加費	懇親会参加費
学 会 員	8,000円	10,000円
非学会員	10,000円	10,000円
コ・デンタル	4,000円	6,000円

#### 事前参加登録の方へ

日本大学歯学部本館の総合受付（7階ホワイエ）にてプログラム集をお受け取りください。

#### 懇親会

7月14日（日）18:00から、東京ガーデンパレスで開催いたします。事前登録を済ませていない方は、総合受付にて当日会費をお支払いのうえ、参加章にチェックを受けてください。東京ガーデンパレス会場での受付も可能です。御茶ノ水の夜景を楽しめる会場での懇親会、奮ってご参加ください。

#### 認定医申請ならびに更新予定の方へ

参加章ならびに認定医研修会受講証は、認定医申請ならびに更新時に必要ですので、各自で保管してください。

#### 企業展示

7月14日（日）10:00～16:00、7月15日（月・祝）9:00～14:30、企業展示会場（7階ホワイエ）にて企業展示を行っております。皆様には各社の製品をご覧いただきたいと思っております。

### 3. 発表者の方へ

#### 口頭発表

- 1) 発表会場は、口演会場（7階創設百周年記念講堂）です。
- 2) 発表時間は、発表7分、討論2分です。時間厳守をお願いいたします。
- 3) 発表の30分前までに総合受付横の口頭発表受付にて試写をお済ませください。
- 4) 発表者は発表15分前に次々演者席にお着きください。
- 5) プロジェクター1台、スクリーンは1面使用となります。動画や音声出力、DVDは使用できません。

- 6) PowerPoint 原稿はなるべく大きな字で、発表内容がわかるよう簡潔に、かつ要領よくまとめるよう心がけてください。また、フォントは画面レイアウトのバランスや文字化けを防ぐため、OS に標準でインストールされているものでお願いいたします。

【データのお持込み、講演用 PC について】

- ・当日使用する PC は、大会事務局が用意したものに限りさせていただきます(特別講演、シンポジウムの講師の先生は除きます)。持ち込み PC での口演発表はお受けできません。
- ・お持ちいただけるデータは USB メモリのみです。当日発表されるデータ以外は入れないようにしてください。
- ・OS とアプリケーションは以下のものをご用意いたします。

OS : Windows      アプリケーション : Microsoft PowerPoint

※Mac 版、その他の PowerPoint や互換ソフトで作成された場合は、必ず Windows 版 PowerPoint にて確認をお願いいたします。

- ・ファイル名は「演題番号\_演者氏名.pptx」としてください。
- ・念のためウイルスチェックをお願いいたします。
- ・発表時のページ送りは、舞台上のマウスにて演者自身で行ってください。
- ・発表に使用したデータは、学会終了後に大会事務局にて消去いたします。

※大会 HP「発表者へのご案内」と併せてご確認いただければ幸いです。

<http://www.kokuhoken.jp/jsdpa60/presenter.html>

**ポスター発表**

- 1) ポスター会場は 6 階会議室となっております。
- 2) 縦 150 cm×横 90 cm の範囲で、上部に演題名、氏名、所属(縦 20 cm×横 75 cm)、下部に、発表内容(縦 130 cm×横 90 cm)をご準備ください。
- 3) ポスターは 7 月 14 日(日)・7 月 15 日(月・祝)の 2 日間通して掲示していただきます。取り換えはございません。
- 4) パネルには大会事務局であらかじめ演題番号(縦 20 cm×横 15 cm)を掲示します。発表者用リボンがポスターボードにあらかじめ貼り付けてありますので、発表時に着用してください。
- 5) 展示に必要なピンは大会事務局でご用意いたします。
- 6) ポスターの貼付、討論、撤収は下記の時間帯に行ってください。

①ポスター貼付

7 月 14 日(日) 10:00~12:00 (所定の位置に貼付願います)

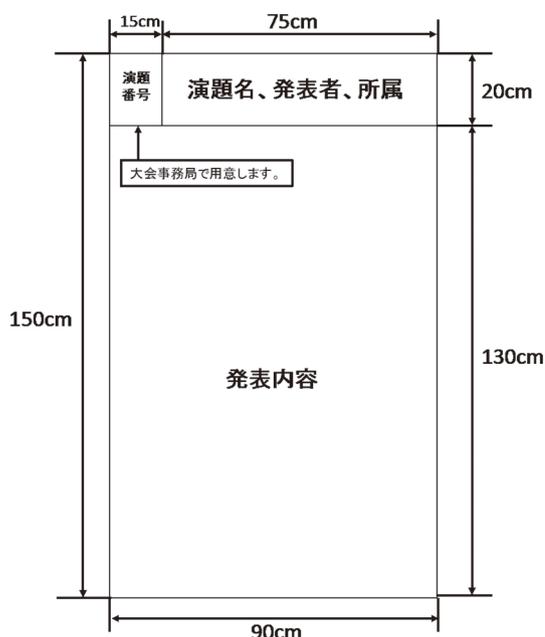
演題番号はこちらで用意したものを貼り付けていただきます。

②ポスター討論

7 月 15 日(月・祝) 13:40~14:30

ポスター発表される方は、上記の時間にご自身のポスター前で待機してください。演題ごとに発表時間 5 分、質疑応答 2 分の時間を設けます。座長の指示に従って発表してください。

※討論時間中は、発表者はリボンを着用し、ポスターの前から離れないでください。



③ポスター撤収

7月15日（月・祝）14：30～15：00（撤去されない場合は大会事務局で処分します）

**4. 口頭発表・ポスター発表座長の先生方へ**

口頭発表・ポスター発表座長の先生におかれましては、時間厳守のうえ、活発な討論となるようお願いいたします。口頭発表座長の先生は、担当時間の10分前までに次座長席へお越してください。ポスター発表座長の先生は、ポスター会場に討論開始時刻の5分前までにポスター会場にお越してください。

**5. 大会事務局**

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9 駒込TSビル402

（一財）口腔保健協会 コンベンション事業部内

第60回日本歯科医療管理学会総会・学術大会運営事務局 担当：氏原

TEL 03-3947-8761 FAX 03-3947-8873

E-mail：jsdpa60@kokuhoken.jp

## 交通案内

### 1. 日本大学歯学部本館

〒101-8310 東京都千代田区神田駿河台 1-8-13



- ・JR 中央・総武線，東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅下車徒歩 2～5 分
- ・東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅下車徒歩 2 分

### 2. 東京ガーデンパレス

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-7-5



- ・JR 中央・総武線「御茶ノ水駅」聖橋口より徒歩 5 分
- ・東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」より徒歩 5 分
- ・東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」より徒歩 5 分
- ・東京メトロ銀座線「末広町駅」より徒歩 8 分

日程表

7月13日(土)

※理事会：15:00～16:00，社員総会：16:00～18:00，役員懇親会：18:30～20:30 (銀座アスター御茶の水資館)

7月14日(日)

階	9:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
口演会場 (御股百周年記念講堂)	9:00	9:30	9:45～11:00	11:00～12:10	12:10～13:10	13:20～14:35	14:45～15:45	16:00～17:30				
	受付開始	開式	口頭発表 O-1～O-8	シンポジウム1	関東甲信越歯科 医療管理学会	シンポジウム2	特別講演1	60周年記念式典				
ポスター会場 (会議室)	10:00～12:00		ポスター展示									
企業展示会場 (ホワイエ)	10:00～16:00 企業展示(展示準備:9:00～)											
東京ガーデンプラザ	18:00～20:00 懇親会											

受付(ホワイエ)：9:00～17:00  
クローク(ホワイエ)：9:00～17:30

7月15日(月・祝)

階	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
口演会場 (御股百周年記念講堂)	9:00～	9:20～10:25	10:35～11:35	12:00～13:00	14:50～15:45	16:00～		
	会員 年次 報告	口頭発表 O-9～O-15	特別講演2	認定医師研修会	関東甲信越 共同企画	開 会 式		
ポスター会場 (会議室)	9:00～13:40		9:00～14:30		13:30～15:00			
	ポスター展示		発表		撤収			
企業展示会場 (ホワイエ)	9:00～14:30 企業展示							
認定医師試験会場 (会議室)	13:10～13:40				13:40～			
	認定医師 試験				審査委 員会			

受付(ホワイエ)：9:00～14:30  
クローク(ホワイエ)：9:00～16:30

## 第60回日本歯科医療管理学会総会・学術大会プログラム

### <総会・学術大会>

日本大学歯学部 本館

口演会場：創設百周年記念講堂（7階）

ポスター会場：会議室（6階）

総合受付・企業展示会場：ホワイトエ（7階）

7月14日（日）

9：00 受付開始（総合受付）

9：30～9：45 開会式（口演会場）

10：00～12：00 ポスター貼付（ポスター会場）

12：00～16：00 ポスター展示

10：00～16：00 企業展示（企業展示会場）

9：45～10：21 口頭発表① [座長：福田雅臣]（口演会場）

O-1. (9：45～9：54) 未補綴の欠損部位を有する成人の受療行動促進モデルに関する研究

○谷口健太郎, 平田創一郎, 田代宗嗣

東京歯科大学社会歯科学講座

O-2. (9：54～10：03) 医療安全のための歯科医療機器取り扱いに対する歯科医療機関側の対応に関する調査研究

○末瀬一彦<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup>大阪歯科大学, <sup>2)</sup>日本医用歯科機器学会

O-3. (10：03～10：12) 歯科診療所におけるインфекションコントロール—患者心理のアンケート調査—

○堀川晴久, 宮内 舞, 桑田有花

ほり川デンタルクリニック（東京都）

O-4. (10：12～10：21) 岩手医科大学附属病院歯科医療センターにおける感染対策標準化のためのワークショップ（WS）の概要と評価

○岸 光男

岩手医科大学歯学部口腔医学講座予防歯科学分野

10：21～10：57 口頭発表② [座長：有川量崇]（口演会場）

O-5. (10：21～10：30) 就業歯科技工士数の将来推計—歯科技工士は2026年には約6千人の減少が見込まれる—

○大島克郎, 安藤雄一<sup>1)</sup>

日本歯科大学東京短期大学, <sup>1)</sup>国立保健医療科学院

O-6. (10：30～10：39) レセプトデータを用いた糖尿病と歯周病の関連性の研究

○藤久保美紀<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup>株式会社 DentaLight, <sup>2)</sup>九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学講座医療経営学分野

O-7. (10：39～10：48) 新たに健康保険に導入された口腔機能低下症の検査・管理の実施状況

—実施件数, 必要時間および問題点—

○佐藤裕二

昭和大学歯学部高齢者歯科学講座

O-8. (10：48～10：57) 歯科学学生と歯科衛生学生が診療参加型臨床実習で協働する連携実習の効果

○則武加奈子, 近藤圭子<sup>1)</sup>, 戸田花奈子<sup>2)</sup>, 鶴田 潤<sup>3)</sup>

東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科総合診療部, <sup>1)</sup>東京医科歯科大学大学院生涯口腔保健衛生学分野,

<sup>2)</sup>東京医科歯科大学大学院口腔疾患予防学分野, <sup>3)</sup>東京医科歯科大学統合教育機構

**11：00～12：10 シンポジウム1 歯科医院運営に役立つこれからの歯科診療報酬制度のあり方を考える**  
**—令和2年診療報酬改定に向けて考えておくこと—**〔座長：小塩 裕〕（口演会場）

「歯科疾患の重症化予防と継続管理」

高橋義一 先生（日本歯科医療管理学会医療保険検討委員会委員長）

「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所（「か強診」）の真髄—その後—」

小野清一郎 先生（日本歯科医療管理学会医療保険検討委員会）

「今後の診療報酬改定と医科歯科連携等について」

上條英之 先生（東京歯科大学歯科社会保障学）

**12：10～13：10 関東甲信越歯科医療管理学会総会（口演会場）**

**13：20～14：35 シンポジウム2 地域医療の今後のあり方—さまざまな事例から考える—**

〔座長：平田創一郎，武井典子〕（口演会場）

「地域包括ケアの実現に向けて—地域住民が「かかりつけ歯科医」をもつための多職種での取り組み—」

富田明子 先生（白杵市医師会立コスモス病院看護部療養支援室）

「今，これからの高齢者歯科医療を考える！—島根県の事例から—」

澁川裕之 先生（（一社）島根県歯科医師会医療管理部委員会常任委員）

「高齢化率45.8%のまちを守れ！—県内一のへき地で民営化した歯科診療所の挑戦—」

丸岡三紗 先生（まんのう町国民健康保険造田歯科診療所）

**14：45～15：45 特別講演1 〔座長：尾崎哲則〕（口演会場）**

「歯科診療で役立つ！ウイルス性肝炎の必須知識

—日本歯科医療管理学会会員の实態調査で見えてきた現状と課題—」

長尾由実子 先生（順天堂大学医学部公衆衛生学講座）

**16：00～17：30 60周年記念式典（口演会場）**

**18：00～20：00 懇親会（東京ガーデンパレス）**

**7月15日（月・祝）**

**9：00 受付開始（総合受付）**

**9：00～14：30 ポスター展示（ポスター会場）**

**9：00～14：30 企業展示（企業展示会場）**

**9：00～9：20 会員年次報告（口演会場）**

**9：20～9：47 口頭発表③ 〔座長：鶴田 潤〕（口演会場）**

O-9.（9：20～9：29）復興公営住宅入居者に対する口腔ケア推進事業の今後

○瀬川 洋，大橋明石，南 健太郎，齋藤高弘<sup>1)</sup>

奥羽大学歯学部口腔衛生学講座，<sup>1)</sup>奥羽大学

O-10.（9：29～9：38）（一社）愛知県歯科医師会における新入会員の实態調査について

○藤井肇基，横井隆政，伊藤利樹，浅田一史，根来武史，内堀典保

愛知県歯科医師会

O-11.（9：38～9：47）仙台歯科医師会会員の医療広告ガイドラインの認識について—第1報—

○今野賢克，澤野和則，高橋健一，矢尾板由紀子，清野浩昭，佐藤仁彦，入野田昌史，三浦啓伸，駒形守俊，

小菅 玲

（一社）仙台歯科医師会

**9：47～10：23 口頭発表④ [座長：上條英之] (口演会場)**

O-12. (9：47～9：56) 保険外併用療養の届出内容に係る地方厚生(支)局ホームページにおける掲載内容について

○岡村敏弘, 川上智史<sup>1)</sup>, 永易裕樹<sup>1)</sup>, 田辺 隆<sup>2)</sup>, 芦田眞治<sup>3)</sup>

北海道医療大学予防医療科学センター, <sup>1)</sup>北海道医療大学歯学部, <sup>2)</sup>タナベ歯科医院(札幌市), <sup>3)</sup>あしだ歯科医院(札幌市)

O-13. (9：56～10：05) 保険外併用療養(選定療養)の「特別の料金」における都道府県格差について

—1. 金属床による総義歯の提供：コバルト(上顎)—

○田辺 隆, 岡村敏弘<sup>1)</sup>, 川上智史<sup>2)</sup>, 永易裕樹<sup>2)</sup>, 芦田眞治<sup>3)</sup>

タナベ歯科医院(札幌市), <sup>1)</sup>北海道医療大学予防医療科学センター, <sup>2)</sup>北海道医療大学歯学部, <sup>3)</sup>あしだ歯科医院(札幌市)

O-14. (10：05～10：14) 保険外併用療養(選定療養)の「特別の料金」における都道府県格差について

—2. う蝕に罹患している患者の指導管理：フッ化物局所応用—

○川上智史, 岡村敏弘<sup>1)</sup>, 永易裕樹, 田辺 隆<sup>2)</sup>, 芦田眞治<sup>3)</sup>

北海道医療大学歯学部, <sup>1)</sup>北海道医療大学予防医療科学センター, <sup>2)</sup>タナベ歯科医院(札幌市), <sup>3)</sup>あしだ歯科医院(札幌市)

O-15. (10：14～10：23) 賃金構造基本統計調査データを用いた歯科医療労働者の賃金動向分析の試み

○五十嵐 公

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医療経済学分野

**10：35～11：35 特別講演2 [座長：柴垣博一] (口演会場)**

「歯科で行われている再生医療の現状とその問題点」

飛田護邦 先生(順天堂大学革新的医療技術開発研究センター)

**12：00～13：00 認定医研修会 [座長：笠井史朗] (口演会場)**

「歯科臨床における三叉, 鼓索神経の障害—評価と対応について—」

今村佳樹 先生(日本大学歯学部口腔診断学講座, 日本大学歯学部附属歯科病院口腔診断科・ペインクリニック科)

**13：40～14：30 ポスター発表 [2グループで同時進行] (ポスター会場)**

**第1グループ (13：40～14：30) [座長：佐藤正俊, 久保田順子]**

P-1. 高齢者20歯以上保有者率の動向

○磯谷美重, 窪田明久, 山本一臣, 小林武士, 竹内ヒロ子, 柳澤明美, 柏木 勝, 堀内 登, 北村中也, 清水秋雄

特定非営利活動法人口腔保健医療研究所

P-2. 中高年労働者における5本以上の喪失歯の有無と職業性ストレス高負荷の有無との関連

○山口摂崇, 福泉隆喜<sup>1)</sup>, 五十嵐博恵<sup>2)</sup>, 越智守生

北海道医療大学歯学部, <sup>1)</sup>九州歯科大学歯学部, <sup>2)</sup>医療法人五葉萌芽会萌芽の森クリニック・歯科(仙台市)

P-3. 愛知県のA地区歯科医師会における口腔機能低下症への対応状況

○東松信平, 外山敦史, 外山康臣, 鳥居 恭

愛豊歯科医師会

P-4. 歯科衛生士養成校での健康長寿論開講によるキャリアプランや高齢者へのイメージの変化について

○本橋佳子<sup>1,2)</sup>, 鱒淵芳江<sup>3)</sup>, 那須郁夫<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup>東京都健康長寿医療センター研究所, <sup>2)</sup>日本大学歯学部医療人間科学分野, <sup>3)</sup>北原学院歯科衛生専門学校

P-5. 歯科衛生士就業状況の現状把握と関連要因の分析—歯科衛生士養成校同窓会員に対する調査—

○田野ルミ, 三浦宏子<sup>1)</sup>

国立保健医療科学院生涯健康研究部, <sup>1)</sup>国立保健医療科学院国際協力研究部

P-6. 歯科衛生士の就業継続意思に影響する要因—外的・内的キャリアとの関連性—

○上浦 環, 小笠原 正<sup>1)</sup>

長野県公衆衛生専門学校, <sup>1)</sup>松本歯科大学大学院健康増進口腔科学講座

P-7. 歯科衛生士学生におけるフッ化物応用教育開始前の意識調査

○田口千恵子, 山田 孝, 中村 茂, 岡田優一郎<sup>1)</sup>, 竹内麗理<sup>2)</sup>, 内山敏一<sup>3)</sup>, 多田充裕<sup>4)</sup>, 有川量崇

日本大学松戸歯学部衛生学講座, <sup>1)</sup>日本大学大学院松戸歯学研究科, <sup>2)</sup>日本大学松戸歯学部生化学・分子生物学講座, <sup>3)</sup>日本大学松戸歯学部医療管理学講座, <sup>4)</sup>日本大学松戸歯学部歯科総合診療学講座

## 第2グループ (13:40~14:30) [座長:榎戸 崇, 沢崎和久]

P-8. 愛知県における在宅医療介護連携 ICT による歯科と多職種の連携状況

○外山敦史, 内堀典保

愛知県歯科医師会

P-9. 介護職員を対象とした摂食嚥下に関する講習会前後の知識及び意識の変化について

○磯部彩香<sup>1)</sup>, 日高勝美<sup>2)</sup>, 秋房住郎<sup>1,2)</sup>

<sup>1)</sup>九州歯科大学高齢者支援学講座, <sup>2)</sup>九州歯科大学口腔保健学科

P-10. 歯科学学生が臨床実習を経験することによる「良い歯科医師のイメージ」の変化

○瓜生和彦<sup>1,2)</sup>, 鬼塚千絵<sup>1)</sup>, 板家 朗<sup>1,3)</sup>, 永松 浩<sup>1)</sup>, 木尾哲朗<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>九州歯科大学口腔治療学講座総合診療学分野, <sup>2)</sup>ケイズ歯科・矯正歯科クリニック (福岡県北九州市),  
<sup>3)</sup>吉田しげる歯科 (福岡市)

P-11. 歯科学学生と歯科衛生士学生が診療参加型臨床実習で協働する連携実習に対する協力患者による評価 (第2報)

○鶴田 潤, 則武加奈子<sup>1)</sup>, 戸田花奈子<sup>2)</sup>, 近藤圭子<sup>3)</sup>

東京医科歯科大学統合教育機構, <sup>1)</sup>東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科総合診療部, <sup>2)</sup>東京医科歯科大学大学院口腔疾患予防学分野, <sup>3)</sup>東京医科歯科大学大学院生涯口腔保健衛生学分野

P-12. 平成28年熊本地震後の歯科支援からの地域歯科保健医療体制の構築—3年間の継続支援の経験—

○中久木康一

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科顎顔面外科学分野

P-13. 「熊本地震」および「平成30年7月豪雨」の支援活動における歯科の状況と課題点

—被災地支援活動に参加した一歯科衛生士の視点から—

○後藤百合<sup>1,2,3)</sup>, 外山敦史<sup>1)</sup>, 外山康臣<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>外山歯科医院, <sup>2)</sup>熊本地震摂食サポート, <sup>3)</sup>全国訪問ボランティアナースの会キャンナス

P-14. 一超高齢社会を見据えた歯科医師国民年金基金の将来—

○長崎康俊, 片山繁樹

歯科医師国民年金基金

## 14:50~15:45 関東甲信越歯科医療管理学会共同企画 [座長:赤井淳二] (口演会場)

「腎臓病医療の最前線—東大病院での感染対策について—」

本田謙次郎 先生 (東京大学医学部附属病院腎臓・内分泌内科)

## 16:00~ 閉会式 (口演会場)

|||||  
大会報告  
|||||

## 第60回日本歯科医療管理学会総会・学術大会を終えて

会期：令和元年7月14日（日）、15日（月・祝）

会場：日本大学歯学部

第60回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

大会長 尾崎哲則

7月13～15日に、日本大学歯学部本館創設100周年記念講堂を中心に、第60回日本歯科医療管理学会総会・学術大会を、メインテーマ：新しい時代の歯科医療管理—「いま改めて」安全安心信頼の地域と繋がる歯科医療—で開催しました。

本大会では、シンポジウム2題、特別講演2題、関東甲信越歯科医療管理学会との共同企画1題、一般講演15題、一般ポスター14題を行いました。

シンポジウム1は、「歯科医院運営に役立つこれからの歯科診療報酬制度のあり方を考える～令和2年診療報酬改定に向けて考えておくこと～」（医療保険検討委員会企画）、シンポジウム2は、「地域医療の今後のあり方～さまざまな事例から考える～」（地域連携委員会企画）と、両シンポジウムともに、日常の学会活動からのさらなる展開と本学会の特性を活かすために、本学会委員会企画としました。

また、特別講演1では、「歯科診療で役立つ！ウイルス性肝炎の必須知識～日本歯科医療管理学会会員の実態調査で見えてきた現状と課題～」を長尾由実子先生（順天堂大学医学部）にお願いしましたが、2017年に本学会会員を対象に行ったアンケート調査の結果をベースにした報告もあり、患者さんに安心・安全な歯科医療を提供す

るためにリスク管理と認識を改めて考える必要があると提言されました。この特別講演は、故白土清司前理事長がみずから座長予定のものでした。また、特別講演2では、「歯科で行われている再生医療の現状とその問題点」をテーマに、飛田護邦先生（順天堂大学核心的医療技術開発研究センター）が、歯科再生医療の現状と課題について考察しました。さらに、初めて実施した共同企画「腎臓病医療の最前線—東大病院での感染対策について—」を本田謙二郎先生（東京大学医学部附属病院）に講演をお願いしました。この講演では、透析医と歯科医との連携の重要性を言われていました。この3講演は、安全安心の歯科医療をさらに進めるきっかけとなればと思います。

本大会は60回記念大会でもあり、記念式典と祝賀会を行いました。記念式典のなかで高津茂樹顧問に、本学会の歴史についての講演をしていただきました。

期間中は雨天でしたが、参加者（招待者・スタッフ込み）は、300余名となりました。多くのイベントがあったにもかかわらず、ほぼ予定どおり進行しました。行き届かぬ点多々あったかと思いますが、皆様のご協力のもと、無事終えることができました。ここに、大会関係者を代表して、深く感謝申し上げます。